



## 直しノート(誤答ノート)のすすめ 「間違い」は宝!

テストというと、つい子どもは点数(評価)を気にします。それで自分の能力にレッテルを貼り、ここまでしかできないという“天井”を作る傾向すらあります。しかし重要なことは評価ではなく、「何を学んだのか」ということであり、最終的な入試では点数が取れなくてはなりません。定期テストや小テストでは、間違いがあっても当然なのです。

そして「間違いの数=成長の数」ですから、間違いを大切にしなければなりません。その間違い(=成長の種)だけを特集して集めた「**直しノート(誤答ノート)**」を作っていくと、成長(点数が上がっていく)の一助となります。

### 【作り方】

#### ・左に問題、右に解答と自己流解説

ページなどを半分に区切ってするのが一般的ですが、自分のやりやすさや教科によって自分流に作るとよいと思います。

#### ・色を使ってカラフルにする

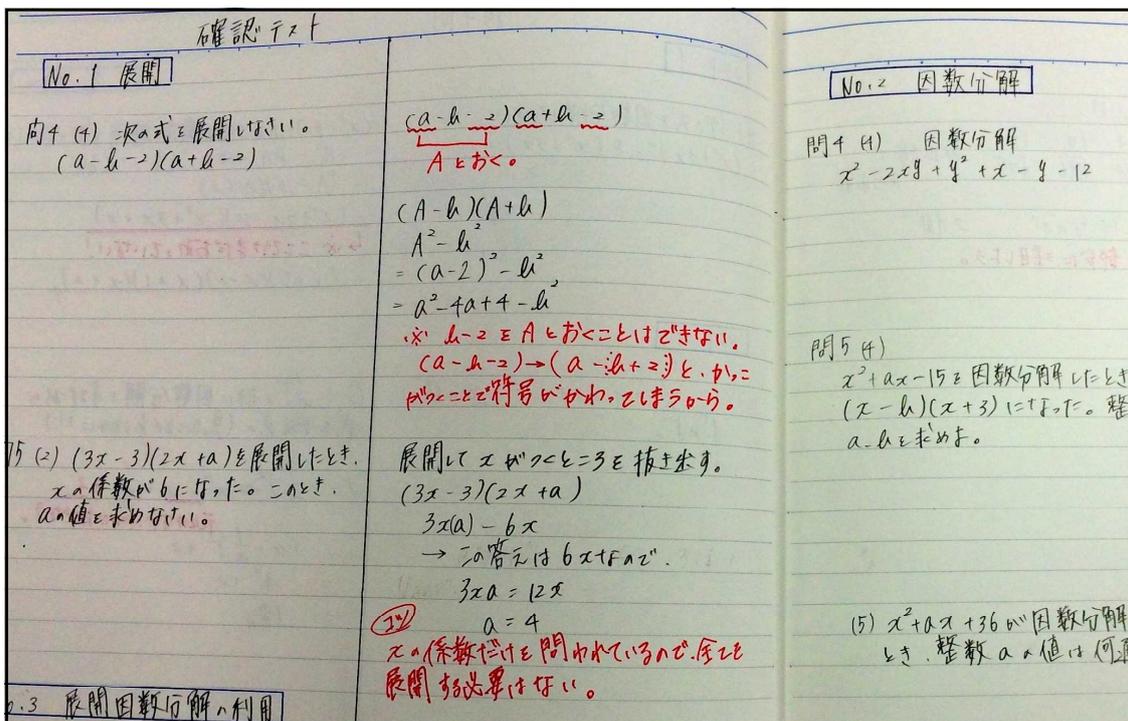
自分が後で見返したくなるノートにしよう。ですが、「きれいにノートを作ること」が最大の目的にならないよう注意しましょう!

#### ・オリジナルノートを作る

「自分のことばでまとめる」ことが大事です!

#### ・「今度どういうところに気をつけるか」の記述 → 反省と対策

次に同じ間違いをしない、という視点を持ちましょう。



【作成の例】



Gallery ギャラリー



「なぜこんなところに〇〇が?!」  
 ねんど作品を思い思いの場所で撮影し  
 背景を含めて1つの作品にしました。  
 生徒が自由な発想を持って取り組むこ  
 とで個性豊かな作品に仕上がりました。



「水墨画」  
 味わいのあるタッチ  
 で、墨の濃淡で立体  
 感を表現するなど、  
 工夫が見られます。



「俳句コンクール」夏の思い出をそれぞれの視点で、  
 表現することができました。「よい作品を作ろう」  
 という積極的な姿勢が感じられる作品ばかりです。

